



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 松尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6969 URL <http://www.ncc-matsuo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)清水 巧
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務部門長兼経理部門長 (氏名)網谷 嘉寛 (TEL)(06)6332-0871
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,715	△1.5	△58	—	△34	—	△6	—
25年3月期第3四半期	4,788	1.0	△315	—	△309	—	△502	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 136百万円(—%) 25年3月期第3四半期 △417百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△0.24	—
25年3月期第3四半期	△19.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,371	6,786	72.4
25年3月期	9,287	6,688	72.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 6,786百万円 25年3月期 6,688百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.50	1.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	2.9	0	—	0	—	20	—	0.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ___社 (社名) 、除外 ___社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	26,220,000株	25年3月期	26,220,000株
26年3月期3Q	493,549株	25年3月期	489,700株
26年3月期3Q	25,728,438株	25年3月期3Q	25,733,829株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界は、世界生産ではスマートフォンやタブレット端末の世界的な普及により一部の電子部品・デバイスの生産は増加したものの、国内生産においては海外生産への移行の影響等により総じて低調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは、売上高の回復を最重要課題として取り組み、自動車向けの製品、下面電極構造の導電性高分子タンタルコンデンサ及び高電流ヒューズの売上高の増加並びに海外売上高の増加に注力しました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては47億1千5百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。損益につきましては円安効果があったものの子会社の業績不振の影響により、営業損失5千8百万円（前年同四半期比2億5千7百万円改善）、経常損失3千4百万円（前年同四半期比2億7千4百万円改善）、四半期純損失6百万円（前年同四半期比4億9千6百万円改善）となりました。

なお、第2四半期連結会計期間において特別利益として計上した投資有価証券売却益は、当第3四半期連結会計期間で1千1百万円増加して7千2百万円となり、同様に特別損失として計上した製品不具合対策損失3千5百万円は同額を計上しています。

セグメントの業績は次のとおりです。

① タンタルコンデンサ事業

売上高は、小型携帯電子機器向けの導電性高分子タンタルコンデンサの売上高が増加したものの、ホームエレクトロニクス向け等の需要が減少した結果、前年同四半期比1.9%減少し、39億8百万円となりましたが、セグメント利益は3億6千3百万円（前年同四半期比235.3%増）となりました。

② 回路保護素子事業

売上高は、小型携帯電子機器向けの需要が減少しましたが、リチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの売上高が増加した結果、前年同四半期比5.4%増加し、6億1千6百万円となりました。セグメント損益は、価格競争による販売価格の下落により、6百万円の損失（前年同四半期比2千4百万円悪化）となりました。

③ その他

主として、フィルムコンデンサの売上高が、カーエレクトロニクス向け及びアミューズメント向けの需要の減少により、前年同四半期比12.4%減少し、1億9千万円となり、セグメント損失は3千8百万円（前年同四半期比3千1百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8千3百万円（0.9%）増加し、93億7千1百万円となりました。流動資産は、同1億1千7百万円（2.2%）増加し、54億3千万円となりました。これは主として現金及び預金が1億2百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が2億5千3百万円増加したこと等によるものです。固定資産は、同3千3百万円（△0.8%）減少し、39億4千万円となりました。これは主として投資その他の資産が4千9百万円増加したものの、有形固定資産が8千3百万円減少したこと等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1千4百万円（△0.5%）減少し、25億8千4百万円となりました。流動負債は、同5千4百万円（△3.0%）減少し、17億8千5百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が7千4百万円増加したものの、その他の流動負債が8千3百万円減少したこと等によるものです。固定負債は、同4千万円（5.4%）増加し、7億9千9百万円となりました。これは主として繰延税金負債が4千万円増加したこと等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9千7百万円（1.5%）増加し、67億8千6百万円となりました。これは主として、四半期純損失の計上及び利益剰余金の配当を行ったこと等により利益剰余金が4千4百万円減少したものの、有価証券の時価の回復によりその他有価証券評価差額金が1億4千3百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月6日に公表しました数値を修正しています。内容につきましては、本日（平成26年2月12日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,862,293	1,759,535
受取手形及び売掛金	1,748,092	2,001,603
有価証券	35,228	36,450
製品	812,830	805,873
仕掛品	437,754	408,581
原材料及び貯蔵品	395,751	398,690
その他	23,210	22,073
貸倒引当金	△1,749	△2,004
流動資産合計	5,313,411	5,430,804
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具	15,741,017	15,857,911
減価償却累計額及び減損損失累計額	△14,451,178	△14,552,110
機械装置及び運搬具(純額)	1,289,839	1,305,801
その他	6,876,944	6,799,241
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,242,396	△5,263,930
その他(純額)	1,634,548	1,535,310
有形固定資産合計	2,924,387	2,841,111
無形固定資産	30,503	30,290
投資その他の資産		
投資有価証券	998,555	999,117
その他	23,025	69,949
貸倒引当金	△2,264	△0
投資その他の資産合計	1,019,316	1,069,065
固定資産合計	3,974,208	3,940,467
資産合計	9,287,620	9,371,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	710,221	785,037
短期借入金	700,000	700,000
未払法人税等	15,717	10,595
設備関係支払手形	49,762	8,446
その他	364,272	281,007
流動負債合計	1,839,974	1,785,086
固定負債		
繰延税金負債	128,854	169,531
退職給付引当金	542,947	547,618
環境対策引当金	9,322	9,322
資産除去債務	6,946	7,043
その他	70,905	66,076
固定負債合計	758,975	799,592
負債合計	2,598,950	2,584,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	1,100,763	1,056,038
自己株式	△85,032	△85,439
株主資本合計	6,576,590	6,531,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,241	255,260
繰延ヘッジ損益	△162	△125
その他の包括利益累計額合計	112,079	255,135
純資産合計	6,688,669	6,786,593
負債純資産合計	9,287,620	9,371,272

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,788,332	4,715,510
売上原価	4,076,374	3,776,418
売上総利益	711,958	939,092
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	380,481	393,962
退職給付費用	24,180	21,709
貸倒引当金繰入額	—	253
その他	622,754	581,392
販売費及び一般管理費合計	1,027,417	997,318
営業損失(△)	△315,459	△58,226
営業外収益		
受取利息	440	373
受取配当金	19,783	18,501
為替差益	—	9,112
その他	5,254	3,676
営業外収益合計	25,478	31,664
営業外費用		
支払利息	7,665	7,579
為替差損	11,189	—
その他	571	541
営業外費用合計	19,426	8,121
経常損失(△)	△309,407	△34,683
特別利益		
固定資産売却益	853	225
投資有価証券売却益	—	72,139
特別利益合計	853	72,365
特別損失		
固定資産除却損	2,889	2,358
投資有価証券評価損	127,906	—
製品不具合対策損失	56,534	35,057
特別損失合計	187,330	37,416
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△495,884	266
法人税、住民税及び事業税	6,611	6,395
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	6,611	6,395
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△502,496	△6,129
四半期純損失(△)	△502,496	△6,129

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△502,496	△6,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,439	143,019
繰延ヘッジ損益	91	37
その他の包括利益合計	84,531	143,056
四半期包括利益	△417,965	136,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△417,965	136,926
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,986,054	584,379	4,570,433	217,899	4,788,332	—	4,788,332
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,986,054	584,379	4,570,433	217,899	4,788,332	—	4,788,332
セグメント利益 又は損失(△)	108,416	17,308	125,724	△70,663	55,061	△370,520	△315,459

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△370,520千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,908,651	616,053	4,524,704	190,806	4,715,510	—	4,715,510
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,908,651	616,053	4,524,704	190,806	4,715,510	—	4,715,510
セグメント利益 又は損失(△)	363,495	△6,803	356,692	△38,715	317,976	△376,202	△58,226

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィルムコンデンサ事業及びアルミコンデンサ事業等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△376,202千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。